

各 位

2018年3月22日

株式会社 オロ

株式会社早稲田大学アカデミックソリューションの“働き方改革”を促進、 クラウド ERP「ZAC Enterprise」の導入事例を公開

株式会社オロ（東京都目黒区 代表取締役社長 川田 篤、以下オロ）は、株式会社早稲田大学アカデミックソリューション（東京都新宿区 代表取締役社長 高木 範夫、以下早稲田大学アカデミックソリューション）にお伺いした、オロのクラウド ERP「ZAC Enterprise」（以下 ZAC）の導入事例インタビューを公開いたします。同社は、2010 年より基幹システムとして ZAC を利用していましたが、働き方改革推進のために勤怠管理機能をカスタマイズ。2017 年から推進する働き方改革の各種施策との相乗効果により、残業時間の前年度比 2,990 時間削減、有休暇取得率 10.2%向上など、目覚ましい成果が表れています。

<インタビュートピックス>

- ・早稲田大学アカデミックソリューションにおける働き方改革の取り組みとは？
- ・働き方改革に向けた、仕組みとしての ZAC 活用法とは？



■5つの目標を掲げ働き方改革を積極的に推進、長時間労働・有給未消化の改善へ

早稲田大学アカデミックソリューションは、「新たな価値創造を通じて大学と社会の未来を拓く」という企業理念のもと、語学プログラムや研究プロジェクトの推進支援、大学職員人材育成セミナーの提供など、大学運営業務に特化したアウトソーシングサービスを提供しています。同社では、勤務時間の長時間化や有給休暇の未消化が課題となっており、社会全体における“働き方改革”の気運の高まりも受け、改善に向けた積極的な取り組みを開始しました。取り組みにあたり、同社では（1）長時間労働の抑制、（2）休暇取得の促進、（3）多様な働き方づくり、（4）グッドプラクティスの共有、（5）業務効率化活動、といった5つの目標を設定。それらの達成の為、業務管理体制の改善、休暇制度の見直しを始めとする、様々な仕組みの整備を実施しています。2010 年から利用している ZAC においても勤怠管理面での改善を実施し、長時間労働や有給未消化のアラートなど働き方改革を実施しやすい仕組みを構築しました。

■各種施策と ZAC の相乗効果により、残業は前年比 2,990 時間削減、有休取得率は 10.2%上昇

ZAC の勤怠管理カスタマイズにおいては、「勤怠実績の週次締め機能」と「勤怠アラート機能」の2つのカスタマイズを実施。課題であった勤務の長時間化の解消に向け、それまで月次単位としていた ZAC の勤怠実績の確定を週次確定へ変更し、社員一人ひとりの時間外労働を週次で“見える化”することが可能となりました。また、アラート機能の整備により、勤務状況が本人にも、上司にもリアルタイムに把握できるようになりました。同社にて推進する“働き方改革”の各種施策との相乗効果により、社員全体の法定外勤務時間の累計が前年度比で約 2,990 時間削減、有給取得率は、前年度比約 10.2%上昇しています。

同社の“働き方改革”に ZAC はどのように貢献しているのか。

早稲田大学アカデミックソリューション様の導入事例インタビューをぜひご覧ください。

【ZAC 導入事例インタビュー】

<https://www.oro.com/zac/casestudy/case61.html>

<本リリースに関するお問い合わせ>

株式会社オロ マーケティンググループ 担当：藤澤 TEL：03-5843-0653 / Mail：zac@jp.oro.com

■ クラウド ERP「ZAC Enterprise」の特長

「ZAC Enterprise」はプロジェクト別・案件別の利益管理を実現するクラウド ERP です。プロジェクト管理・販売管理・購買管理・勤怠管理・経費管理から管理会計・BI ツール・グループウェア機能を有し、業務効率化による生産性の高い利益体質の組織を実現します。2006 年の提供開始以来、400 社以上の導入実績、100,000 ライセンス以上の販売実績を有しております。

特長1 クラウド SaaS 対応の ERP

クラウド・SaaS 型によるサービスの提供により、サーバー等のシステム導入に伴う各種設備投資が不要となります。日々のデータのバックアップやメンテナンスなどの保守・運用はオロのデータセンタで管理されるため、運用にかかる固定費・人件費の削減と、災害など有事の際の対策を実現します。

特長2 パラメータ設計の機能優位性

「ZAC Enterprise」はユーザー企業個々の要望に対して、パッケージ内部のパラメータを設定することにより機能適合するため、個別開発を必要とする従来システムに比べ、低コスト・短期間での ERP 導入を実現しています。パラメータはユーザーの要望を反映し日々追加されるため、常に成長・進化を続ける設計となっています。



パラメータ設計のイメージ

特長3 広告・IT・コンサルティングなどのサービス業に特化

「ZAC Enterprise」は広告業・IT サービス業・ソフトウェア開発業・コンサルティング業などのサービス業に特化しています。プロジェクト管理会計、個別原価計算など、上記業種・業態に必要とされる機能要件・仕様をパラメータとして多数保有しており、サービス業のベストプラクティスを多数搭載した ERP と言えます。

主な導入企業（順不同）

株式会社カヤック	株式会社サニーサイドアップ
株式会社 JAL インフォテック	株式会社バクトル
株式会社クロス・マーケティング	株式会社京急アドエンタープライズ
住友林業情報システム株式会社	株式会社 JTB プランニングネットワーク
みらいコンサルティング株式会社	株式会社アイ・エム・ジェイ
株式会社 INA 新建築研究所	太陽有限責任監査法人

■ 株式会社オロについて <https://www.oro.com/>

オロは、創業以来、「より多くの幸せ・喜びを提供する企業」になることを経営理念と定め、事業運営を行っています。その実現のために、「Technology×Creative」をスローガンに最先端の技術分野に挑戦し続け、テクノロジー・オリエンテッド・カンパニー（技術志向の企業）として、企業の内側と外側を強くするソリューションを提供しています。企業の内側を強くするソリューションとは、業務効率化や生産性向上などの経営課題を解決するサービスのことで、クラウド ERP「ZAC Enterprise」の開発を中心に、IT ソリューションを提供しています。企業の外側を強くするソリューションとは、企業が外部に対して行うマーケティング・広報・採用活動等を支援するサービスのことで、デジタルを基軸としたコミュニケーション戦略の立案・実行を中心とするウェブマーケティング、ウェブインテグレーションを提供しています。

■ 会社概要

社名	株式会社オロ	https://www.oro.com/
設立	1999年1月	
代表者	代表取締役社長	川田 篤
従業員数	単体 198人 / 連結 334人	(2017年6月30日現在)
事業内容	ビジネスソリューション事業	<ul style="list-style-type: none">・クラウド ERP「ZAC Enterprise」 (https://www.oro.com/zac/) の開発・提供・クラウド PSA「Reforma PSA」 (https://www.oro.com/reforma-psa/) の開発・提供 コミュニケーションデザイン事業 (https://www.oro.com/cd/) <ul style="list-style-type: none">・企業のデジタルマーケティング支援 (https://www.oro.com/cd/)・企業のグローバルコミュニケーション支援 (https://www.oro.com/global/)
所在地	東京本社	東京都目黒区目黒 3-9-1 目黒須田ビル
	西日本支社	大阪府大市中央区伏見町 4-4-1 日生伏見町ビル本館 7階
	中部支社	愛知県名古屋市中区錦 2-15-19 アゼット錦 3階
	北海道支社	北海道札幌市中央区北一条西 6-2 損保ジャパン日本興亜札幌ビル4階
国内子会社	株式会社オロ宮崎	宮崎県宮崎市橘通西 2-4-20 アクア宮崎ビル 3階
海外現地法人	中国・台湾	欧楽科技（大連）有限公司 欧楽科技（大連）有限公司 上海分公司 欧楽科技（大連）有限公司 広州分公司 大連奥楽广告有限公司 台湾奥楽股份有限公司
	ASEAN	ORO Malaysia Sdn. Bhd. ORO Vietnam Co., Ltd. ORO (Thailand) Co., Ltd.